

**「埼玉県公営住宅等見守りサポーター通信」 No.24**

今年は梅雨明け前から記録的な猛暑日が続いており、高齢者や子ども、障がいのある方は気づかないうちに熱中症になりやすいので特に注意が必要です。今回は、見守りサポーターの活躍事例をご紹介します。

自治会長より公社宛てに連絡があり、ヘルパーが高齢入居者のお宅を訪問したところ、室内から「助けてくれ」との声が聞こえたとの一報がありました。

すぐに119番通報をし、救急隊員が入室、ベッドから起き上がれなくなっていた入居者を発見し、病院へ搬送することが出来ました。

自治会をはじめ、サポーター様の見守りのお陰で大切な命を守ることが出来ました。ご協力ありがとうございました。

**高齢者の熱中症対策の注意点**

- のどがかわかなくても水分補給
- 部屋の温度をこまめに測る



熱中症で救急搬送される方で65歳以上の割合は約5割を占めています。また、65歳以上の熱中症発生場所は住宅が半数を超えているため室内の環境を良好に保つことが重要になります。

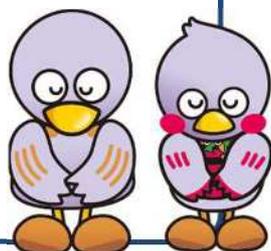
室内では冷房を積極的に使用して、温湿度計を置き室温をほぼ28℃前後※に保つようにしましょう。

(※冷房の設定温度ではなく、室温を指します)

そしてご自身の体調はもちろん、周囲の皆様にも気を配り声を掛け合ってください、今後とも見守り活動にご協力いただけますようお願いいたします。

**サポーター登録数**  
**591団体**

見守りサポーター登録の受付をしております。ぜひご協力お願いいたします。



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

環境省環境保健部環境安全課『熱中症環境保健マニュアル』より

[https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness\\_manual.php](https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_manual.php)

**【お問い合わせ先】**

〒330-8516

さいたま市浦和区仲町3丁目12番10号

埼玉県住宅供給公社 県営住宅課

電話 048-829-2875 FAX 048-825-1822

<https://www.saijk.or.jp/>